

～フォーラム～

絵本の魅力と 可能性を考える

主催：公益財団法人文字・活字文化推進機構

共催：独立行政法人国立青少年教育振興機構 子どもの未来を考える議員連盟 学校法人樟蔭学園
活字文化推進会議（読売新聞社内） 日本児童図書出版協会

感動的な一冊の絵本は、子どもの感性や情緒、想像力をはぐくみ、読書習慣を身につけるきっかけともなります。わが国初の「絵本専門士養成講座」の開講を機に学校法人樟蔭学園の創立100周年記念事業と連携し、絵本の魅力と可能性を考えます。

～プログラム～

第1部

朗読とお話

「子どもの言葉を育てるには」

山根基世さん

第2部

主催者挨拶

肥田美代子（文字・活字文化推進機構 理事長）

報告

「生涯にわたる読書の可能性」

立田慶裕さん

〈休憩〉 10分



第3部

講演

「大人の再生、子どもの成長 ～絵本・『家読』^{うちどく}が未来をひらく～」

柳田邦男さん

日時 2014.8.24 (日) 13:30～16:00 (開場 13:00)

会場 コングレコンベンションセンター ホールA
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館 B2F

講師経歴



柳田邦男さん / 作家

栃木県出身。現代における「いのちの危機」をテーマに執筆。最近はケータイ・ネット社会の問題点を強調している。1995年著書『犠牲わが息子・脳死の11日』（文藝春秋）と、ノンフィクション・ジャンルの確立への貢献で菊池寛賞受賞。著書に『終わらない原発事故と「日本病」』（新潮社）、『言葉が立ち上がる時』（平凡社）、翻訳絵本に『だいじょうぶだよ、ゾウさん』（文溪堂）、『ヤクーバとライオン（1） 勇気』（講談社）など。



山根基世さん / アナウンサー

山口県生まれ。早稲田大学卒。1971年NHK入局。NHKスペシャル、美術番組、旅番組などを担当。2005年女性初のアナウンス室長。2007年NHK退職後、LLP「ことばの杜」を設立し、アナウンサー仲間と「子どものことば」を育てる活動を行った。2013年からは、地域づくりと組み合わせ、子どもの言葉を育てる独自の活動を展開している。2000年放送文化基金賞受賞。著書に『感じる漢字』（自由国民社）、『ことばで「私」を育てる』（講談社）など。



立田慶裕さん / 神戸学院大学人文学部教授 国立教育政策研究所名誉所員

大阪府出身。大阪大学大学院修了。前東京都杉並区子ども読書活動推進委員、公益財団法人音楽文化創造理事。専門は生涯学習論、教育社会学。著書に『人生を変える生涯学習の力』（新評論）、『読書教育への招待』（東洋館出版社）、『キー・コンピテンシーの実践ー学び続ける教師のために』（明石書店）、訳書に『成人のナラティブ学習ー人生の可能性を開くアプローチ』（福村出版）など。

文字・活字文化推進機構は

「子どもの読書活動推進法」と「文字・活字文化振興法」の具現化を通じて、国民の言語活動（読む・書く・考える・伝える）を支援し、文化の発展と創造的な国づくりをめざす活動を続けています。

< 問い合わせ >

公益財団法人 文字・活字文化推進機構 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-12-3

[tel] 03-3511-7305 [fax] 03-5211-7285 [e-mail] info@mojikatsuji.or.jp [URL] http://www.mojikatsuji.or.jp/